

港湾魚類対策の進捗状況について

2023.11.30

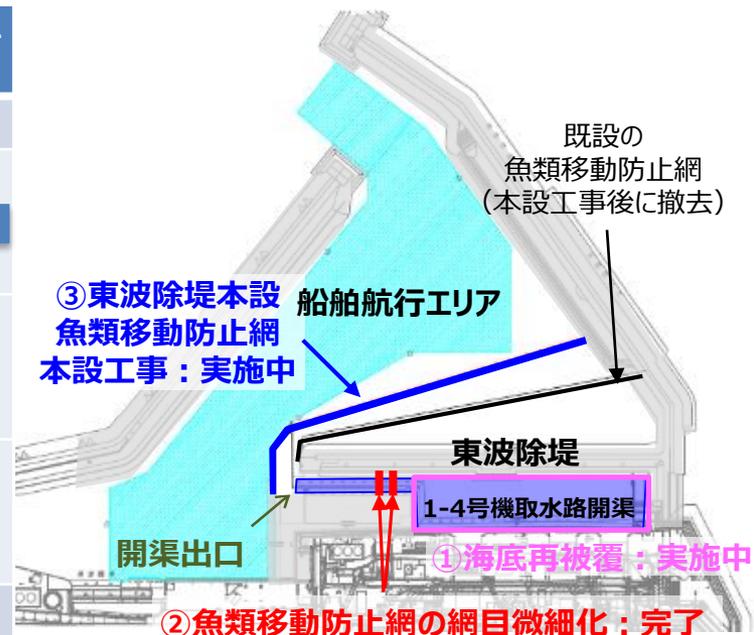
TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

1. 港湾魚類対策の進捗状況

- ① 1-4号機取水路開渠内の海底再被覆工事を10月16日から開始しています。
 - ・現在は堆積層の巻きあがり抑制のため覆砂施工を実施中です。
 - ② 同開渠出口の魚類移動防止網の網目の微細化(5cm角→2cm角)は9月1日に完了しています。
 - ・作業完了に伴い、当該網目より大きい魚類が同開渠内から出入りすることが無くなりました。
 - ③ 東波除堤魚類移動防止網本設化(リプレイス)工事を7月26日から開始しています。
 - ・現在は高耐久網を鋼管杭へ設置するための治具取付作業を実施中です。
 - ・運用開始時期は当初2023年内を目指し～2024年3月頃までを計画していたところ、これまでの工事進捗を踏まえると最新工程は2024年2月頃となる見通しです。
- 引き続き、早期の完了を目指しつつ気象・海象等に留意しながら安全を最優先に作業を進めてまいります。

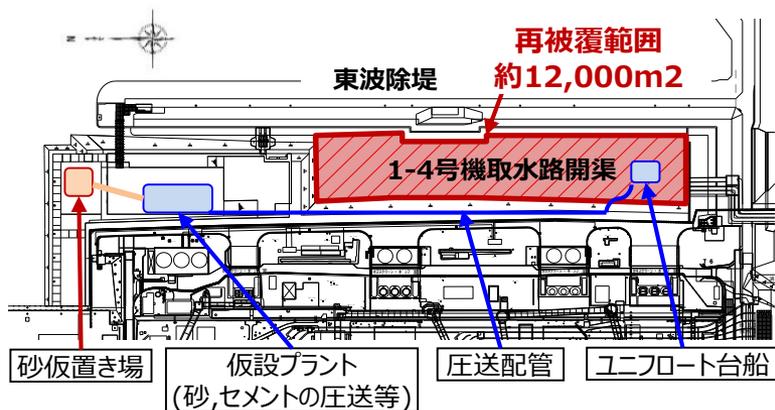
対策	2023年度										2024年度	
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	上期		
①1-4号機取水路開渠の海底再被覆工事	準備 (現場作業含む)			▽10月16日開始								
②1-4号機取水路開渠出口本設(金属製)魚類移動防止網 網目の微細化	準備	▽7月31日開始										
③東波除堤魚類移動防止網本設化(リプレイス)	鋼管杭設置	準備	▽7月26日開始									
	網設置	準備		▽10月5日_網設置関連付随工事開始								



港湾魚類対策の進捗状況

2. 1-4号機取水路開渠内の海底再被覆工事状況

- 1-4号機取水路開渠内の海底再被覆工事については10月16日から開始しました。
- 先ずは、覆砂の定着状況の観察や設備の稼働確認などを行う少量施工から開始し10月31日からは、本格施工に移行し砂の投入量を増やして覆砂を実施中です。(1層目：覆砂 約30～50cm、2層目：覆土 約20cm)なお、同開渠出口付近における海水濃度は、工事による影響はみられません。
- 2024年度上期中の再被覆完了を目指し工事を進めています。



再被覆工事概要図



ユニフロート台船による覆砂投入状況



層構成詳細

- ※1 再被覆層の詳細仕様は工事状況等を踏まえて柔軟に調整
- ※2 土とセメントの改良材による被覆



フロート台船ワイヤー操作 (台船位置調整)



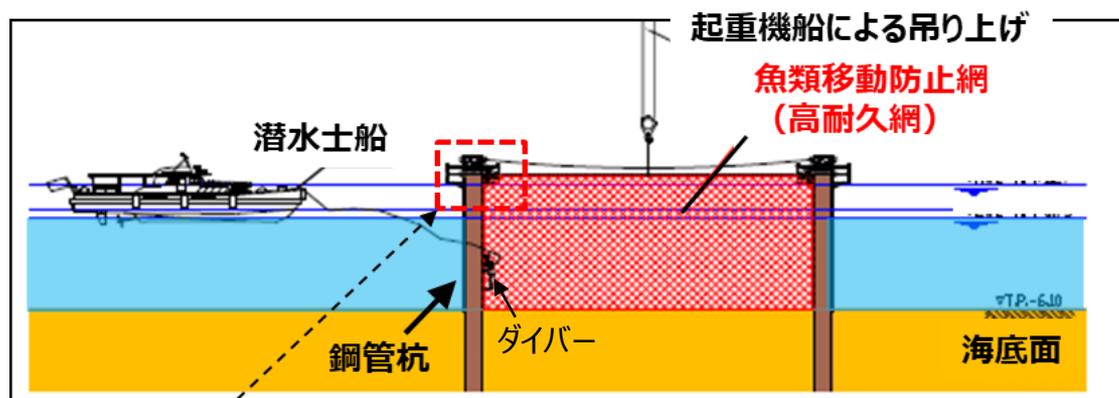
圧送配管 (海上設置)



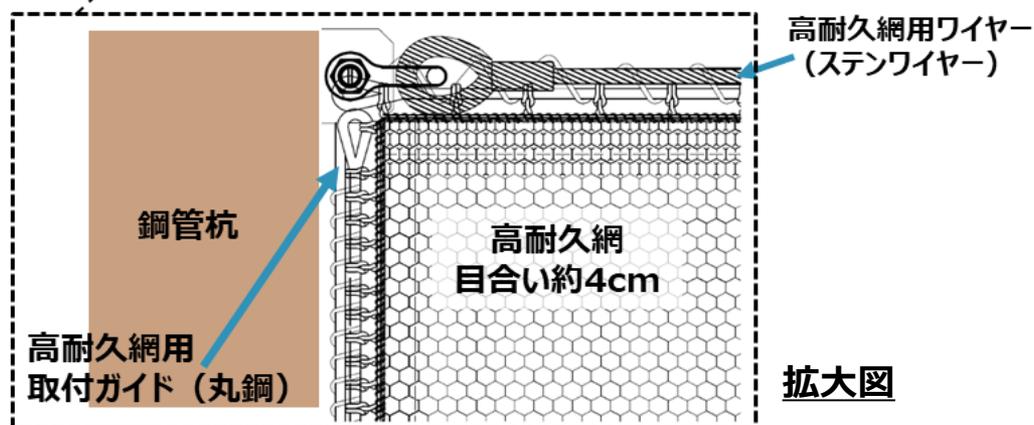
仮設プラントへの砂投入

3. 東波除堤本設魚類移動防止網工事状況

- 7月26日から鋼管杭の設置を開始し9月27日までに完成しています。
- 10月5日から高耐久網を鋼管杭へ設置するための付随作業を開始しています。
 - ・ 現在は、高耐久網を鋼管杭へ設置するための治具（取付ガイド）を施工中です。
 - ・ 11月30日から高耐久網の上部を固定するためのステンワイヤーの設置を開始する予定です。
- 付随作業の完了後に高耐久網の設置を開始いたします。

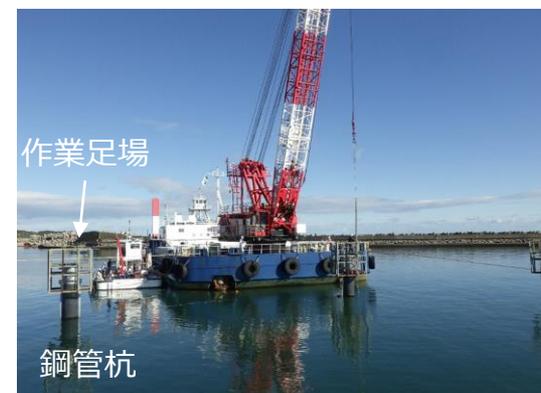


高耐久網取付方法



拡大図

取り付けガイド設置（吊り上げ）



取り付けガイド設置（溶接）

